

授業科目名・形態	ヘルスアセスメント 演習	必修・選択の別	選択	単位数	1
担当者氏名	今野修・千葉孝子・村川徳昭	実務経験の有無	有	開講期	3年後期

【授業の主題】

ヘルスアセスメントとは、対象の健康状態を把握するためのフィジカルアセスメントと心理・社会的アセスメントを統合したアセスメントである。本授業では、対象の身体的側面を査定するためのフィジカル・イグザミネーションの技法のみならず、心理的・社会的側面へのアセスメントの方法も学び、対象を全人的にアセスメントできる知識・技術の習得を目指す。

【到達目標】

身体的・心理社会的・スピリチュアルな側面からの健康に関する包括的な情報を収集し、その情報を質的・量的に分析・統合・判断できる。

【授業計画・内容】

<u>第1回</u>	ヘルスアセスメントの概要(今野)	<u>第9回</u>	シミュレータを活用したヘルスアセスメントの実際①：グループ・ワーク(今野)
<u>第2回</u>	心理・社会的アセスメント(今野)	<u>第10回</u>	シミュレータを活用したヘルスアセスメントの実際②：グループ・ワーク(今野)
<u>第3回</u>	呼吸器系のアセスメント(千葉)	<u>第11回</u>	シミュレータを活用したヘルスアセスメントの実際③：グループ・ワーク(今野)
<u>第4回</u>	循環器系のアセスメント(千葉)	<u>第12回</u>	シミュレータを活用したヘルスアセスメントの実際④：グループ発表(今野)
<u>第5回</u>	消化器系のアセスメント(千葉)	<u>第13回</u>	シミュレータを活用したヘルスアセスメントの実際⑤：グループ発表(今野)
<u>第6回</u>	神経・感覚器・筋骨格器系のアセスメント(千葉)	<u>第14回</u>	クリティカル・シンキングとヘルスアセスメント(今野)
<u>第7回</u>	救命救急の場におけるヘルスアセスメント① (村川)	<u>第15回</u>	スピリチュアル・アセスメント(今野)
<u>第8回</u>	救命救急の場におけるヘルスアセスメント② (村川)		

【授業実施方法】

講義・演習

【授業準備】

次回の授業内容については予告するので、次回までに教科書等で予習してくる。

【主な関連する科目】

基礎看護技術論Ⅱ，看護過程論，成人看護方法論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ

【教科書等】

松尾ミヨ子他：ナーシング・グラフィカ 基礎看護学② ヘルスアセスメント第5版，メディカ出版，2018.1

【参考文献】

特に指定しない。

【成績評価方法】

筆記試験 80%、提出物および演習への取り組み等 20%により総合的に評価する。

【実務経験及び実務を生かした授業内容】

救命・救急医療の現場で様々な症例への対応を経験してきました。その知識と経験を生かして、アセスメントの多様性を伝えていきたいと考えております。

【学生へのメッセージ】

授業では、シミュレータ学習や事例検討等を取り入れ、実践したアセスメントへの振り返りを通して、クリティカルシンキング(批判的思考)の能力を身につけてもらいたいと思います。また、本科目に関連する講義、実習等の既習の知識を応用するために、予習、復習を積み重ねていってください。